

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00

会長 藤谷 猛

例会場 ANA クラウンプラザ
グランコートホテル名古屋

幹事 深見 礼子

承認 2013年6月18日

公共イメージ
向上 岩崎 幸弘



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第201回 例会

2017年10月4日 13:00

- 司 会：須賀祐介例会運営・司会委員
- 斉 唱：君が代 奉仕の理想
- 出席報告：出席者数 34名 / 会員数 41名
出席率 82.9%
前々回(199回) 修正出席率 80.48%
- ゲスト：藤澤徹 様
林功 様
- ビジター：特別代表 浦野三男様
米山奨学生 張宵宇(チョウショウウ)様

ニコボックス

- 藤澤徹様 アイリスへようこそ！卓話を楽しみにしております。(藤谷猛会長)
 - 9/29 テラッセ納屋橋1F にレストランバー“ペトロ”がオープンしました。センターにグランドピアノがあり、お酒とおいしい料理と音楽を楽しんで頂けます。皆様よろしくお願ひいたします。(竹内祐子会長エレクト)
 - 今月、誕生日です。(島村恵三副会長)
 - 名月見 戦略練るや ロータリー(安井戦略委員長)
 - 藤澤さん、卓話をよろしくお願ひ致します。(片桐栄子副幹事)
 - まだ 10 月に入ったばかりだというのに、もうおせち料理のパンフレットが出来上がって参りました。本日大量に持参いたしましたのでお気軽にお声かけて下さいませ、という宣伝ニコボックスで失礼しました。(須賀祐介さん)
- ニコボックス合計 10,000 円

会長挨拶

みなさん、こんにちは。
本日のクラブ計画書の行事予定表を確認すると「職業奉仕・米山奨学」をテーマとしたクラブフォーラムの例会となっています。私たちお互いは、これまでの4年間、何かを深く掘り下げる間もなく、手探りで今日まで進んできた方々ばかりではないでしょうか？よく分からない事を少しずつ皆さんで学んで行ければと思います。

さて、クラブフォーラムとは何でしょうか？直訳をすると「クラブ討論会」となります。ロータリーでは、クラブフォーラムを次のように定義していますので覚えておいて下さい。「クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の五大奉仕の中から問題を取り上げ、



その実施、推進について、全会員が討論して進路を見出そうとする公式会合である。各奉仕部門担当の役員・理事・委員長が討論リーダーとなり、それぞれの部門のクラブ活動の内容や課題について、

会員が意見を出し合い、フリーディスカッションするのが本会合の目的である。」と定義されています。テーマの内容により、例会と切り離して、なるべく多くの会員からの発言を促して、本来の討論会にする配慮も必要となります。また小グループに分けて、自由に発言する場合があります。しかし、討論会を行うおうにもテーマに対するある程度の知識に基づく考え方や疑問が無ければ始まりません。これからは、ロータリーの根幹である五大奉仕を深く学び、疑問や意見を出し合いディスカッションが出来れば内容のあるクラブと進化して行けるでしょう。まだ、本格的なクラブフォーラムを行う準備ができておりませんので、今日のクラブフォーラムのテーマの一つでもある「職業奉仕」について考えてみましょう。

私は常々「職業奉仕」とは何なのだろう？という疑問を持っておりました。確かに言葉の上では「職業上の奉仕」の様に聞こえます。実はロータリアンの中では「職業奉仕は難解である、難しい」と言われているそうです。そこで、私がRI2640 地区職業奉仕委員会発行の資料を参考に学んだ事をお話させて頂きたいと思います。まず、職業奉仕を理解する上での問題点を2つにまとめてみました。

1. 職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのか

「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」と思われている方が非常に多いと思います。自分の職業を通そうが通すまいが、社会に奉仕するのですから、この奉仕活動は社会奉仕です。それでは、この中に職業奉仕が含まれていないのかというとそうではありません。ではどのように区別するのか。それは「受益者が誰であるか」ということで区別することができます。「社会奉仕」は、奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、もしくは地域社会の場合。「職業奉仕」は、奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合と定義できます。訳が分からなくなりましたね。それでは実例を参考に考えてみましょう。

あるRCで動物病院を経営している会員さんが、幼稚園の砂場における「蟻虫検査」の奉仕活動を行いました。砂場というのは非常に不衛生なところで、野良猫や野良犬が来て糞をします。そこで砂場の蟻虫検査を園児の健康管理を目的に行いました。“この奉仕活動において、受益者は誰であるのか？”

自分以外の人々としての受益者は幼稚園児であり、その親です。そして地域社会としては幼稚園であり、教育委員会です。この意味からいうとこの奉仕活動は社会奉仕になります。

次に、この奉仕活動において、自分自身が受益者になるのはどういう場合でしょうか。それは園児の親や幼稚園、教育委員会がこの会員に対してどのような感情を持つのかです。自分の職業を通して子供たちの健康管理というものを考え、自分で何が出来るのかを考えて行ったこの砂場の蟻虫検査を園児の親や幼稚園は、この会員に対し、尊敬の念を持つのに違いありません。それと同時に、この会員は、信用と信頼を「砂場の蟻虫検査」という奉仕活動で、自分自身が得る事になりました。これはお金では決して得ることの出来ないものです。社会奉仕をすることによって、その地域の人々、地域社会から「尊敬と信頼と信用」を自分自身が得たのです。そして自分の職業がその反動的効果として繁栄するのです。これがロータリーの「職業奉仕」です。奉仕活動によって自分自身が受益者になるのです。実は社会奉仕と職業奉仕は、以上のように「一対」のものであると考えてもよいのではないのでしょうか。

「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」という言葉をご存知でしょうか。今、この会員は、公立幼稚園の蟻虫検査のみならず、市内のすべての公園の砂場の蟻虫検査を行っているそうです。これはより多くの社会奉仕活動をすればするほど、その地域の人々や地域社会からより多くの職業奉仕である「尊敬と信頼と信用」を得るのです。これが「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」の良い例でしょう。

2. 「職業奉仕」という言葉の問題

「職業」とはお金を儲けるための手段です。私たちが生きていくための所得を得る手段であり、これは「自分のためのもの」です。一方、「奉仕」とは世のため人のためのものであって、すなわち自分以外の「人のためのもの」です。このように全く正反対の2つの言葉が1つになって職業奉仕といっているために非常に解かりにくいのです。そして、「職業奉仕」という言葉は、「職業」すなわち、お金を儲けることであり、「奉仕」すなわち世のため人のために尽くすことです。つまり、ロータリーの職業奉仕とは、「職業を営むこと(お金を儲けること)が、世のため人のための奉仕となる」と言っているのです。ここが職業奉仕にとって一番難解な点です。そこで、この問題を理解するために、職業を営む心(金を儲ける心)も奉仕の心(世のため人のために尽くす心)も同じ一つの心であると思ってください。そして、この一つの心とは、すなわち「世のため人のために奉仕をする心を持って職業を営むべし」と考えます。この言葉は何を意味しているのかというと、それは自分の金儲けに対して「人を泣かせるような金儲けをしてはいけない、人をだまして金儲けをしてもいけない、非道徳的、非社会的行為をして金儲けをしてはいけない、世のため人のためになるような金儲けをしなければならない」と言っているのであり、自分の職業に対して強く「倫理性」を要求しているのです。すなわち「ロータリー運動は職業倫理を迫る運動である」ということです。ロータリーにとって職業倫理は基本的な考え方であり、ロータリーの哲学でもあります。長くなりますので今日はここまでとさせていただきます。

ここまでのお話が、職業奉仕を理解するきっかけになれば幸いです。クラブフォーラムで皆さんと討論ができる日を期待し会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

■幹事報告

深見礼子幹事より2点報告がありました。

1. 先週お休みの方 WFF のチケットをお持ち帰りください。
2. 遅刻者の出欠の件 出欠の判を忘れずに押してください。

■誕生日祝福

10/8 島村恵三さん

10/14 須賀祐介さん

■新入会員入会式

松本哲さんが入会され、藤谷会長よりバッジ、バナー、クラブ計画書、名札等の授与がありました。また、松本哲新会員から自己紹介のご挨拶を頂きました。



■卓話 都市計画コンサルタント 藤澤徹様
名古屋のあたらしいまちづくりについて卓話を頂きました。

